

- ルール
  - ・神戸市少年団野球リーグに準じる。
  - ※グラウンドにより特別ルールが設定されている場合あり。  
試合前に確認すること。
- 集合時間
  - ・試合開始予定時刻の30分前。
  - ※やむを得ず遅れそうな時は、必ずグラウンド責任者に連絡をいれる。  
連絡がない場合は不戦敗とする。
- メンバー表
  - ・試合開始予定時刻の30分前に、監督と主将が本部へ提出する。
- 試合球
  - ・マルエスボールC号。(各チーム2球持参)
- ベンチ
  - ・対戦表の左側チームが1塁側、右側チームが3塁側。
  - ※対戦チーム同士の合意があれば、ベンチを入れ替わってもよい。  
ただし、その際は必ず本部に報告すること。
- シートノック
  - ・後攻チームより行う。(4分間)
- 試合時間
  - ・80分制とする。
  - ※6回終了時点で同点の場合、時間内であれば1回の延長を行う。
- タイム
  - ・攻撃時に2回、守備時に2回とする。
  - ※1イニング中に取りることができるのは1回のみ。
- コールドゲーム
  - ・4回終了時点で10点以上、5回終了時点で7点以上の得点差がある場合。
  - ・4回終了後、日没・雷・降雨・光化学スモッグ等により、  
ゲームの続行が不可能と判断されたとき。
  - ・各種警報発令時、4回まではノーゲーム、5回以降はコールドゲームとする。
  - ※雷の場合、警報が発令されていなくても、ゲームを一時中断し、  
安全確保に努めること。
- 審判
  - ・各チームより2名選出し、4人制で行う。
  - ・対戦表の左側チームが主審・2塁、右側チームが1塁・3塁を担当する。
  - ・服装は、ブルー(白)の襟付きシャツ、グレー(黒・紺)のズボンとする。  
また、審判帽を着用すること。
- ブーク
  - ・A・Bブロックは1回目からとる。
  - ・Cブロックは注意のみとする。
- 協議権
  - ・審判員と協議できるのは監督のみで、  
審判員の招きをもって、ベンチまたはダッグアウトを出る。
  - ※抗議権は認めない。(指導者必携による)
- リーグ戦順位
  - ・以下の条件に基づき、順位を決定する。
    - ① 勝ち点が多いチーム。(勝ち…3点、引き分け…1点、負け…0点)
    - ② ①が同一の場合、総失点が少ないチーム。
    - ③ ②が同一の場合、該当チームの対戦結果。
    - ④ ③が引き分けの場合、総得点が多いチーム。
    - ⑤ ④が同一の場合は、抽選で決定する。
- トーナメント勝敗
  - ・試合結果が引き分けの場合、抽選で勝敗を決定する。  
抽選は、試合終了時の選手18名によって行う。
- 本部
  - ・試合中は、グラウンド責任者またはそれに準ずる人が常駐すること。
- 中止決定
  - ・グラウンド責任者は、午前7時現在のグラウンド状況により、  
中止か否かを決定し、大会事務局に連絡する。

- Cブロックルール
  - ・ 投手板と本塁間の距離は14m、塁間は21mとする。
  - ・ 投手は、2回までとする。
  - ・ 下記例外を除き、攻撃側が5得点となった時点で攻守交替とする。  
ホームラン(柵越え)の場合、打者を含む全走者のホームインを認める。  
ボールデッドとなった際に、走者の進塁が認められた場合、  
その結果による得点はすべて加算される。
  - ・ 得点差によるコールドゲームは無しとする。
  - ・ ~~最終回表の終了時点で、先攻チームが9点以上の得点差で勝っている場合、  
裏の攻撃には入らず、試合終了とする。~~
  
- その他
  - ・ 相手チームを誹謗・中傷するようなヤジ等を禁止する。
  - ・ 駐車時は、車にチーム名および所有者名を明記すること。
  - ・ 試合後は、ベンチおよび応援席を清掃すること。
  - ・ 諏訪山グラウンドの第1試合の2チームと審判4名は、  
試合開始1時間前に試合会場の設営をすること。  
また、最終試合の2チームと審判4名は、  
試合終了後に会場の後片付けをすること。

## 《 ふれあい大会 確認事項 》

- 試合球
  - ・ マルエスまたはナイガイC号。(各チーム2球、持参して下さい)
  
- 対戦
  - ・ 予選リーグを行い、1位チームによる決勝トーナメント戦とする。